

# かきめ

1985. 1.

あけましておめでとぅございませう。

雪のないおだやかなお正月ですが、毎日寒い日が続いています。辛い思いをされている方が多いのではないのでしょうか。

直前の記事によると、十月一日から、本人も医療費が一割負担になつて、受診する人が減り、健康保険で出す医療費が激減しているという事です。いつでもどこでも良い医療を受けたいという私たちの願いはますます遠くになります。

又六十年度の子算では福祉予算が少なくなり、年金法もすでに衆議院を通過しています。難病や障害で苦しむ私たちは、もつと苦しまなければならぬようなところへ追い込まれるのではないかと心配です。

今年には各患者会などの学習会を中心に、役員会、支部全体の学習会、交流会を用いて、会員の親睦と共に、病気がながく、たのしくつきあう方法を身につけましょ。



相談はこちへどうぞ

厚岸支所役場狂生係

酒井、山内、林 保健婦さん

でんわ 082-3131-1



北海道難病連

厚岸・浜中支部発行

## 新年交流会のお知らせ

- \* 日時 1月27日(日) 10時～2時まで
- \* 場所 生活改善センター 港 町
- \* なかみ 10時～12時 学習会  
講師 肝友の会 金川先生
- 12時～2時 交流会
- \* 参加費 1人 500円

## 交流会に参加の方へ

寒い時なので外へ出るのもおつくうに思える方も多くとおもいますが、患者同志がねのない病が去素で、たのしくついでせると思っています。戸口までおむかえに行きますので申し込まれる時に必ずお申し出て下さい。準備の都合もありますので申し込みは「一月二十三日までにお願ひします。」

腎友会、リウマチ、ベーキエツト、肝友大友の会は患者会でのため参加人数お知らせ下さい。

厚岸・浜中支部ではこちらです。

支部長 小柳悦子

事務局 田宮滋子

「 堀井ツル

「 浜中 中川享子